

# 研究要綱を書く際の注意事項

## 1. 要綱の審査内容

提出された研究要綱は以下のポイントから審査を行う。

項目	評価のポイント
タイトル	論文題目は研究の大まかな内容がわかるようなものであることが好ましい。
Abstract	研究論文における要旨は、限られた文字数の中で研究の内容(研究の背景、目的、意義、手法、結果・考察、結論・今後の展望)がわかるように述べられていることが望ましい。
研究背景	初見者が研究テーマを理解できるように必要な情報を紹介する。また、なぜその研究テーマを選んだのか、社会や学術の流れを紹介しながら書いてあることが望ましい。
研究目的・意義	設定されたリサーチクエストがどの程度明確に述べられているかを評価する。つまり、その研究は何を明らかにするために行ったのものなのかが明確になっているかを評価する。 その研究(リサーチクエスト)に取り組むことで、社会や学術にどのような貢献があるのかを見いだせているのかを評価する。
研究方法	研究手法の目的にのっとり、リサーチクエストに対する研究手法の妥当性、および研究の再現のため、研究手法が具体的に明記されているのかの二点から評価を行う。
結果・考察	得られた結果をわかりやすく(グラフや図・表、もしくは整理された文章)まとめられているか、また、そのデータの説明を適切に行っているかの観点から評価を行う。 考察は示された結果に対して新たな「問い」を立て、その結果の詳細や原因を探求し、結果への理解を深めることで結論を導くことが目的である。これらの観点から考察への評価を行う。
結論及び今後の展望	結果・考察を踏まえたうえでリサーチクエストの答えを述べ、研究のまとめが十分に行われているかを評価する。 また、行った研究から明らかになったことから、社会・学術にどのような貢献が見込まれるかを示し、今回の研究で得られた新たな「問い」から次の研究への提言を行っているかを評価する。
参考文献・引用文献	引用文献(論文中に出てきた文献のリスト)がしっかり書いてあるかどうかを評価する。 岡本尚也著 課題研究メソッド (啓林館)より作成

## 2. 引用について

毎年、参加者の多くが引用を適切に行わずに提出を行っている。研究背景などでは、引用を行いながらリサーチクエスト、目的を述べるのが通例であるが文中への引用が行われていない場合、主観的な意見と客観的な意見を分類することが難しく、審査が困難となる。適切な引用の方法例は以下に示すようなものである。

### ① 文中に引用したことを示す

明治以降百年の外交思想は、現実的、实际的であり、刻々と変化する国際情勢の中で、国土の安全、貿易の進展という、軍事経済両面でいかに国益を確保するかが根底にあった(入江, 1966)。

上記の示し方は一例であるが、このようにデータや論述の根拠が他の文献等から生じたものである場合、必ず引用している事を上記のような方法で示さなければならない。研究要綱においては、個人の感情や思いをもとに論じることは極力避けること。

## 研究要綱を書く際の注意事項

### ② 引用・参考文献にその文献の詳細を示す

入江昭. (1966). *日本の外交: 明治維新から現代まで* (Vol. 113). 中央公論社.

このように、文中で引用したものを引用・参考文献リストで確認できるように、その詳細を示さなければならない。一般的な書式は

#### ● 編著者がおらず、すべての章を同一の著者が書いている場合

吉見俊哉 (2011). 『大学とは何か』. 岩波書店.  
(著者) (発行年) (書名) (出版社)

#### ● 複数の章を異なる著者が書いており、編著者がいる場合

森一夫 (2001). 「理科はなぜ離れられてしまったのか」. 左巻健男, 荻谷剛彦編著.  
(著者) (発行年) (引用する章のタイトル) (編著者)  
『理科・数学教育の危機と再生』. 岩波書店.  
(書名) (出版社)

#### ● 訳本（日本語の情報を記入したのち、カッコ内に翻訳の原本の情報を載せる）

ディラック P.A.M., 江沢 洋 (翻訳) (2005). 『一般相対性理論』. 筑摩書房.  
(著者) (翻訳者) (訳本の発行年) (訳本の書名) (訳本の出版社)

(Dirac, P.A.M. (1975). *General Theory of Relativity*. Wiley-interscience Publication).  
(著者) (発行年) (書名) (出版社)

←本のタイトルはイタリック（斜字）にする

があるが、詳しくは 課題研究メソッド: よりよい探求活動のために (岡本尚也著, 啓林館) などを参照.